



学校経営の4つのキーワード

②「パートナーシップ」

・子ども、保護者、教員、地域、行政の連携

子どもの「育ち」をつなぐ

幼保小中連携会議

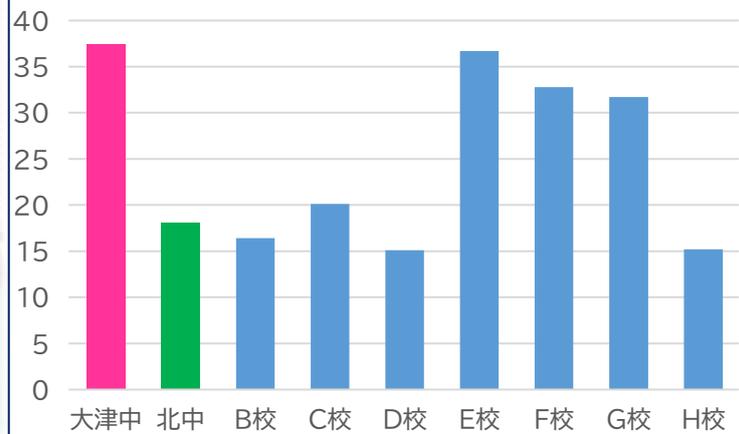
6月27日、大津中校区の幼保小中連携推進連絡会を開催しました。各学校・園から担当の先生にお集まりいただき、1年生の授業参観後、「幼保小中連携が進めばどんなメリットがあるか」というテーマで協議を行いました。子どもたちの「育ち」をつなぐための目標連携の重要性を改めて確認できました。ご参加の皆様方には大変お世話になりました。



二者面談 実施中!

現在、各クラスで教育相談(二者面談)を実施しています。事前のアンケートをもとに、担任の先生が一人ひとりの生徒の学習面や生活面の悩み事について話を聞いています。教師と生徒の信頼関係の構築は、全ての教育活動の基盤です。二者面談を通して、さらに信頼関係が深まることを期待しています。また、ご家庭でも気になることがあれば、遠慮なく学校までお知らせください。

R4 一人当たりの給食残さい量(ml)



給食を残さず食べよう!

6月29日、町の学校給食センター運営委員会がありました。その中で各校の給食の残滓量(食べ残し)が示されました。(グラフ参照) 何と、町内で本校が最も残滓が多く、1日平均約18リットルも食べ残していることが分かりました。(大津北中の倍の量を残しています!) 今後、対策を協議していきますが、給食を作っていただいている方への感謝の念など、ご家庭でも話題にいただければありがたいです。